

公益財団法人新潟市国際交流協会 平成30年度事業計画

※日程は予定

※会場は記載ないものはクロスパルにいがた講座室

1 外国籍市民等及び留学生への支援 (支出 6,056 千円, 収入 1,482 千円)

(1) 日本語講座 (支出 3,650 千円, 収入 1,150 千円)

外国籍市民等を対象にした日本語講座を開講する。

春コース(4～8月)・秋コース(10月～3月)の年2コースとし、学習段階別に午前5クラス(A～D木/金)、夜3クラス(I～III)を設け、受講者のレベルに合わせた授業を行う。

各コースの時間・回数・授業料(教材費別)

単位:円

課程	午前クラス(定員10名)					夜クラス(定員10名)		
	A	B	C	D木	D金	I	II	III
学習時間	72時間	72時間	72時間	36時間	36時間	54時間	27時間	27時間
回数	36回	36回	36回	18回	18回	36回	18回	18回
授業料(一括)	15,000	15,000	15,000	9,000	9,000	11,500	7,000	7,000

(2) 日本語教育推進 (支出 222 千円, 収入 62 千円)

① 日本語学習支援講座

日本語学習支援の経験者などを対象に、2回の講座を開講する。

- ・日程 平成30年9月8日(土), 平成31年3月2日(土)
- ・内容 9月8日: 地域日本語教室で役立つ指導法, レベルアップ講座①
3月2日: 地域日本語教室で役立つ指導法, レベルアップ講座②
- ・参加費 500円×30名(9月), 500円×30名(平成31年3月)

② 地域日本語教室連携

<交流会開催>

ボランティアで外国籍市民等に日本語を教えている日本語教室の指導者や学習者間のネットワークを強化, 拡充するため, 交流会を開催する。

- ・日程 平成30年11月10日(土)
- ・参加費 500円×65名

<教室の教材等支援>

また, 市内各地でボランティアで日本語を教えている教室に対し教材等購入に支援する。

- ・支援額 7,000円×8団体

(3) 外国につながりをもつ子どもたちのための学習支援 (支出 231 千円)

学習支援教室『にこぼるクラブ』を開設し、日本語を母語としない子どもたちの学習を支援する。また、昨年度から始めた高校受験などを目指す子どもを対象とした日本語教室を引き続き開設し、日本語の学習を支援する。

子どもたちを学習面でサポートするボランティアスタッフに交通費を支給し、スタッフの継続的な活動を支援するとともに、教育委員会など関係機関や団体と情報交換を図る。

- ・ 日 程 毎週水曜日 午前 10 時～12 時 (日本語学習)
- 毎週土曜日 午前 10 時～午後 2 時 30 分 (学習支援)

(4) 外国語による相談窓口 (支出 250 千円)

① 生活相談(情報提供窓口) (支出 2 千円)

外国籍市民等が日常の悩みや困り事について相談し、必要な情報を取得できる多言語による窓口を開設する。

- ・ 相 談 日 月～金 9:00～16:00 (事前予約)
- ・ 対応言語 英語, 中国語, 韓国語, ロシア語, フランス語

② 弁護士による無料法律相談会 (支出 127 千円)

新潟県弁護士会の協力により、外国籍市民等を対象に、多言語による法律相談会を開催する。

- ・ 日 程 年 5 回 (4月 20 日(金), 6月 15 日(金), 8月 24 日(金), 10月 19 日(金),
平成 31 年 2 月 15 日(金))
- ・ 定 員 先着 5 名, 1 人 40 分
- ・ 対応言語 英語, 中国語, 韓国語, ロシア語, フランス語
- ・ 会 場 新潟国際友好会館 相談室

③ 無料医療相談会 (支出 121 千円)

医師や医療機関関係者などにより組織された「外国籍住民のための医療相談会実行委員会」と共催し、無料で外国籍市民等の母語による医療、保健相談などを行う。

- ・ 日 程 平成 30 年 6 月 3 日(日)
- ・ 会 場 新潟国際友好会館 2F
- ・ 共催負担金 120,000 円

(5) 医療通訳関係事業 (支出 203 千円)

「にいがた医療通訳委員会」が行う医療通訳者レベルアップ講座などの実施及び医療通訳者の派遣活動を支援する。併せて、新潟地域での医療通訳派遣制度の構築を目指し、関係機関との連携を図る。

- ・ 日 程 未定
- ・ 支援負担金 189,000 円

(6) 『新潟市へようこそ！』資料配布 (支出 57 千円)

新潟市に転入してきた外国籍市民等が安心して生活をスタートできるようにするため、区役所区民生活課の登録窓口、各種相談窓口、日本語教室案内、防災関係、当協会の活動紹介などの情報を取りまとめた袋「新潟市へようこそ！」約 1,000 部を届け、外国籍市民等に配布する。

(7) 災害時多言語支援センター設置 (支出 33 千円)

大規模災害発生時に新潟市が設置する多言語支援センターに対応できるよう、職員がセミナーや研修等に参加するとともに、新潟市社会福祉協議会など関係団体との連携を強化する。

(8) 留学生国民健康保険料助成 (支出 1,410 千円, 収入 270 千円)

NPO 法人新潟国際ボランティアセンター(NVC)と協力し、新潟市国民健康保険に加入している私費留学生を対象に、年 5,000 円を助成し保険料負担の軽減を図る。

- ・支給時期 7月 (対象：前年度保険料納付者)
3月 (対象：30年度保険料納付者であり3月に卒業する留学生)
- ・収入見込内訳 NVC 負担金 100 千円, 寄附金 170 千円

2 国際理解及び異文化理解の促進 (支出 2,580 千円, 収入 122 千円)

(1) 高校生留学支援 (支出 1,617 千円)

(公財)AFS 日本協会の留学プログラムに基づき海外へ留学する高校生に、プログラム参加費の一部を奨学金として支給し、留学を支援する。

- ・人数 2名
- ・派遣期間 約1年 (平成31年派遣)
- ・奨学金 788,000 円/人

(2) 外国語スピーチコンテスト (支出 108 千円)

フランス語学習者が日頃の成果を発表し学習意欲を高める機会としてフランス語スピーチコンテストを開催する。新潟大学や関係市民団体などにより構成される実行委員会がコンテストの企画・運営を行う。

コンテスト終了後、出場者と一般見学者、フランス人留学生等が交流する交流会を開き、相互理解と親睦を深める。

○ フランス語スピーチコンテスト

- ・日程 平成30年12月 (予定)
- ・会場 クロスパルにいがた 映像ホール ほか

(3) 外国を知る講座 (支出 67 千円, 収入 55 千円)

米国, 中国, 韓国, ロシア, フランスの 5 か国出身の新潟市国際交流員 (以下「国際交流員」) が講師となり, 市民を対象に自国の文化や社会を紹介する各種講座を開講する。

① 米国理解講座 (支出 17 千円, 収入 14 千円)

親子を対象に, 食文化を通して米国について理解を深める講座を開催する。

- ・参加費 1,200 円×12 家庭/1 回

② 中国理解講座 (支出 8 千円, 収入 7 千円)

中国について理解を深める講座を開催する。

- ・参加費 500 円×15 名/1 回

③ 韓国理解講座 (支出 14 千円, 収入 10 千円)

韓国について理解を深める講座を開催する。

- ・参加費 500 円×20 名/1 回

④ ロシア理解講座 (支出 23 千円, 収入 20 千円)

ロシア文化について理解を深める講座を開催する。

- ・参加費 1,000 円×20 名

⑤ フランス理解講座 (支出 2 千円, 収入 4 千円)

新潟市の姉妹都市ナント市やフランスの文化などへの理解を深める講座を開催する。

- ・日 程 平成 30 年 6 月 (予定)
- ・定 員 20 名
- ・参加費 300 円

⑥ 外国語絵本の読み聞かせ (支出 3 千円)

外国語絵本の読み聞かせや各国の手遊びなどを通じて, 楽しみながら外国に触れる機会を提供する。

- ・日 程 平成 30 年 7 月～8 月
- ・会 場 市内の図書館 3 会場
- ・定 員 各会場 20 名

(4) スポーツ交流 (支出 29 千円, 収入 19 千円)

国際交流員が中心となり, アウトドアフェスティバルを開催し, 各国のスポーツやゲームなどで参加者が楽しみながら国際理解を深める機会を提供する。

- ・日 程 平成 30 年 5 月 26 日(土)
- ・会 場 西海岸公園 (中央区関屋浜)
- ・参加費 300 円×65 名

(5) 外国籍市民等のための文化体験教室 (支出 98 千円, 収入 39 千円)

外国籍市民等が市民から寄贈された浴衣を着て、新潟まつりの民謡流しに参加する。市民ボランティアが浴衣の着付けを行い、「新潟甚句」の講習は「新潟国際友好市民の会」(NIFS)に依頼する。

- ・日 程 平成 30 年 8 月 10 日(金)
- ・参加費 300 円×130 名

(6) 留学生ホームステイ体験 (支出 82 千円, 収入 9 千円)

留学生が新潟や日本の文化、生活について理解を深める場とするとともに、受入れ家庭も気軽に国際交流を体験する機会として 1 泊 2 日のホームステイを行う。

- ・日 程 平成 30 年 7 月 28 日(土)～29 日(日)
- ・定 員 留学生 20～30 名 (受入れ家庭 20～30 世帯)
- ・留学生参加費 300 円×30 名
- ・ホストファミリー説明会 平成 30 年 6 月 16 日(土)

(7) 交流サロン利用促進事業 (支出 27 千円)

国際交流員を囲み気軽に語り合う「おしゃべりサロン」等を開催し、市民が国や習慣の違いなど異文化を理解し、参加者同士の交流を深める機会とするとともに、国際交流・協力団体等に活動紹介の場として提供し、交流サロンの利用促進を図る。

また、外国語新聞の常備、お茶のセルフサービス、手軽に WiFi を利用できる環境を提供するなど、来館者にとって魅力的なサロンとしていく。

- ・「おしゃべりサロン」日程
毎月第 2 火曜日, 第 3 木曜日 (7,8,11,12 月を除く)

(8) 第 28 回にいがた国際映画祭 (支出 552 千円)

様々な国や地域の映画上映を通して、市民の外国への理解を深め、多文化共生を促進するため、市民ボランティアで組織された実行委員会が主催する「にいがた国際映画祭」に共催金を交付する。

- ・日 程 平成 30 年 6 月上旬
- ・会 場 シネ・ウインド, クロスパルにいがた
- ・共催負担金 550,000 円

3 国際交流及び協力活動の推進 (支出 2,557 千円, 収入 30 千円)

(1) 市民国際活動促進補助 (支出 2,430 千円)

市内の市民団体が実施する国際交流・協力事業について、補助金を交付し、活動を支援する。年度を上期と下期に分け、事前に申請期間を設け、年間を通じて団体の活動を支援する。

- ・補助金上限額 150,000 円/年度

(2) にいがた国際ネットワーク会議 (支出 52 千円, 収入 30 千円)

協会と市内の国際交流・協力、多文化共生に係わる団体が一堂に会し情報交換を行うとともに、団体間のネットワークを強化することを目的に開催する。

- ・日 程 平成 30 年 5 月 12 日(土)
- ・会 場 クロスパルにいがた 交流ホール
- ・参加費 1,000 円×30 名

(3) 国際交流・協力団体発表展示会 (支出 35 千円)

中央公民館の文化祭に合わせて発表展示会を開催し、市内の国際交流・協力団体の活動や成果を広く市民に紹介して市民の国際交流・協力活動への関心を高めるとともに、団体間の連携を深める機会とする。

- ・日 程 平成 30 年 10 月 19 日(金)～21 日(日)

(4) 姉妹友好都市等交流支援 (支出 40 千円)

姉妹友好都市等との交流を進めるため、市民団体の活動や運営等を支援する。

4 広報、啓発並びに情報の収集及び提供 (支出 790 千円)

(1) 広報紙『かけはし』発行 (支出 378 千円)

日本語教室の案内など協会からのお知らせや市内の国際交流イベント、市民団体の活動を紹介する A4 サイズ 4 ページの広報紙を毎月発行する。

また、記事はホームページにも掲載し、希望者にはメールマガジンで配信する。

- ・発行部数 月 1,500 部
- ・配布先 区役所, 出張所, 公民館, 小・中学校, 高校, 大学, 専門学校, 各国関係機関, 観光案内所, 他都市国際交流協会, 他

(2) 外国語情報紙発行 (支出 264 千円)

4 か国の言語で、生活に身近な情報や日本と新潟の話題などを掲載した情報紙を毎月発行する。併せて、ホームページにも掲載し、希望者にはメールマガジンで配信する。

また、情報発信の頻度や検索上の利点を考慮した 3 か国語のブログを継続する。

- ・配布先 区役所, 出張所, 公民館, 学校, 大学, 専門学校, 各国関係機関等

言語	タイトル	創刊	月発行部数
英語	Niigata English Journal (新潟イングリッシュジャーナル)	1988 年	500 部
中国語	柳都漫興 (りゅうとまんきょう)	1995 年	580 部
韓国語	하늘타리 (ハヌルタリ)	1997 年	320 部
ロシア語 (日本語併記)	Ниигата Сегодня (新潟セゴドニャ)	2011 年	270 部

ブログ アドレス

(英 語) <http://niigataej.wordpress.com/>

(中 国 語) <http://liudumanxing.wordpress.com/>

(韓 国 語) <http://niigatahanultari.wordpress.com/>

(3) ホームページ等 I T 関係経費 (支出 148 千円)

協会に関する各種情報や事業内容等を日本語、英語、中国語によるホームページに掲載する。また、市内の国際交流・協力、多文化共生に係わる団体の基本情報や活動などを平成 29 年度より団体検索システムを運用し、ホームページの中で紹介しているが、それを継続する。

また、スマートフォン向けのホームページでも情報提供する。

・ホームページアドレス <http://www.nief.or.jp>

・Facebook アドレス <http://www.facebook.com/niigata.nief/>